

# 分 野 別 計 画

## (1) 基本目標 1

### 人を創り、地域力を高めるまちづくり

# 創

【音】 ソウ

【訓】 つくる、はじめる

【選定理由】

人を創る、和を創る、育を創る、協調性を創る、愛を創る、全てに協調する漢字。

- ・交通事故や犯罪、自然災害などから町民の命や生活を守るとともに、情報網や公共交通手段の利便性を高め、超高齢社会でも便利で安心して生活できる環境を創ります。
- ・若い世代の力や意見を引き出し、自治会力や地域コミュニティの機能を高め、次の世代を担う人や地域を創ります。
- ・性別や年代、立場や職業などに関係なく、美幌町に住む人達が集まったり、交流することができる機会を大切にし、人の輪を創ります。
- ・町民と行政がそれぞれの情報を共有し、知恵を出し合う関係を深め、まちづくりの課題を解決して生き抜く「知恵」と「力」のあるまちを創ります。

# 1 人を創り、地域力を高めるまちづくり

## 1-1 町民との協働によるまちづくり

施策数	事業数	事業費合計(千円) (H31~H33)	事業費合計(千円) (H31)	事業費合計(千円) (H32)	事業費合計(千円) (H33)
12	27	115,404	39,452	38,260	37,692

### 【指標】

指標名	計画策定時		前期実績(H30)	中期(H34)	後期(H38)
審議会等の女性登用率	H26	27%	29.5%	30%	30%
自治会加入率	H27	76%	74.1%	78%	80%
町ホームページへの アクセス件数	H26	273,725件	300,000件	320,000件	340,000件

### 【施策】

施策名称	掲載ページ
(1)町民主権による自治の推進	17
(2)まちづくり活動の促進	18~19
(3)コミュニティ活動の促進	20~21
(4)地域活力の基盤となる集会室の整備	22
(5)広報の充実	23~24
(6)広聴の充実	25
(7)情報公開の推進	26
(8)人権を尊重したまちづくり	27
(9)男女共同参画社会の推進	28
(10)自衛隊美幌駐屯部隊の充実整備	29
(11)自衛隊美幌駐屯部隊における防災対応と連動した体制の確立	30
(12)自衛隊美幌駐屯部隊と地域住民との更なる一体感の醸成	31

# 1 - 1 町民との協働によるまちづくり

## (1)町民主権による自治の推進

事業名		事業概要			
事業No.	1	平成23年4月に施行した自治基本条例に基づき情報共有及び町民参加等を推進するため、自治推進委員会を開催するとともに、「まち育新聞の発行」や「まち育出前講座」等の利用促進を図る。			
まちづくり推進事業					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	自治推進委員会の開催 アクションプランに沿った取組 まち育新聞の発行(1回)	自治推進委員会の開催 アクションプランに沿った取組 まち育新聞の発行(1回)	自治推進委員会の開催 アクションプランに沿った取組 まち育新聞の発行(1回)		
	226 千円	226 千円	226 千円		
グループ名	総務部・まちづくりグループ	3年間の事業費		678 千円	

事業名		事業概要			
事業No.	2	次世代の担い手である青少年及び子どもが、それぞれの年齢にふさわしい方法による町政参加の推進を図る。			
住民参加型まちづくり事業					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	出前講座 まちづくり情報の周知 模擬議会開催の検討	出前講座 まちづくり情報の周知 模擬議会開催の検討	出前講座 まちづくり情報の周知 模擬議会開催の検討		
	千円	千円	千円		
グループ名	総務部・まちづくりグループ	3年間の事業費		千円	

事業名		事業概要			
事業No.					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	千円	千円	千円		
グループ名		3年間の事業費		千円	

# 1-1 町民との協働によるまちづくり

## (2)まちづくり活動の促進

事業名		事業概要				
事業No.	3	くらし安全まちづくり条例に基づく町民の交通安全意識の啓発活動の推進を図り、地域から交通事故や違反のない安全安心なまちづくりとするため。				
自治会連合会交通安全部会補助事業						
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度		平成33年度		
	自治会連合会交通安全部会への補助		自治会連合会交通安全部会への補助		自治会連合会交通安全部会への補助	
	250	千円	250	千円	250	千円
グループ名	総務部・まちづくりグループ	3年間の事業費		750 千円		

事業名		事業概要				
事業No.	4	交通安全の各役割を担う団体に対して、町の助成と団体育成推進を図る。				
交通安全関係団体支援事業						
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度		平成33年度		
	道交通安全指導員連絡協議会、交通安全推進委員会、交通安全協会に対する補助		道交通安全指導員連絡協議会、交通安全推進委員会、交通安全協会に対する補助		道交通安全指導員連絡協議会、交通安全推進委員会、交通安全協会に対する補助	
	1,050	千円	1,050	千円	1,050	千円
グループ名	総務部・まちづくりグループ	3年間の事業費		3,150 千円		

事業名		事業概要				
事業No.	5	地域課題の解決や地域活性化のため町民や団体が自主的に企画して取り組みに補助金交付し、地域や町民の活性化につなげる。				
まちづくり活動奨励事業						
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度		平成33年度		
	まちづくり活動奨励事業補助金		まちづくり活動奨励事業補助金		まちづくり活動奨励事業補助金	
	2,000	千円	2,000	千円	2,000	千円
グループ名	総務部・まちづくりグループ	3年間の事業費		6,000 千円		

# 1 - 1 町民との協働によるまちづくり

## (2)まちづくり活動の促進

事業名		事業概要		
事業No.	6	ふるさとづくり事業推進に基づいて、次世代を担う児童・生徒を対象に広い視野を養い、まちづくりに資する国内外研修への支援を行う。		
まちづくり活動継続支援事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	児童・生徒国内外研修交流事業補助金 (隔年) 6名×93千円		児童・生徒国内外研修交流事業補助金 (隔年) 6名×93千円	
	558 千円	千円	558 千円	
グループ名	総務部・まちづくりグループ	3年間の事業費		1,116 千円

事業名		事業概要		
事業No.				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

# 1 - 1 町民との協働によるまちづくり

## (3)コミュニティ活動の促進

事業名		事業概要			
事業No.	7	自治会連合会福祉部に補助金交付し活動を促し、地域福祉全般の向上実現を図る。			
自治会連合会福祉部会補助事業					
年度別 事業 内容	平成31年度	平成32年度		平成33年度	
	自治会連合会福祉部会補助金	自治会連合会福祉部会補助金		自治会連合会福祉部会補助金	
	65 千円	65 千円		65 千円	
グループ名	総務部・まちづくりグループ	3年間の事業費		195 千円	

事業名		事業概要			
事業No.	8	自治会体育部の連絡調整を図るとともに、地域体育スポーツの推進により、明るく健康な人・町づくりを目的とする。			
自治会連合会体育部会補助事業					
年度別 事業 内容	平成31年度	平成32年度		平成33年度	
	自治会連合会体育部会助成事業 103千円	自治会連合会体育部会助成事業 103千円		自治会連合会体育部会助成事業 103千円	
	103 千円	103 千円		103 千円	
グループ名	教育委員会・スポーツ振興グループ	3年間の事業費		309 千円	

事業名		事業概要			
事業No.	9	各自治会に衛生部会が設置され、一斉清掃やごみ分別等研修会を通じて、環境美化の指導的立場を担っており、今後も良好な環境保全及び地域の美観を保持していくため、衛生部会の活動に補助する。			
自治会連合会衛生部会補助事業					
年度別 事業 内容	平成31年度	平成32年度		平成33年度	
	自治会衛生部会活動補助	自治会衛生部会活動補助		自治会衛生部会活動補助	
	80 千円	60 千円		60 千円	
グループ名	民生部・環境生活グループ	3年間の事業費		200 千円	

# 1 - 1 町民との協働によるまちづくり

## (3)コミュニティ活動の促進

事業名		事業概要				
事業No.	10	自治会連合会及び単位自治会（67地区）の育成推進や活動しやすい環境整備を図る。				
コミュニティ活動促進事業						
年度別事業内容	平成31年度		平成32年度		平成33年度	
	自治会活動運営等補助金	3,811千円	自治会活動運営等補助金	3,811千円	自治会活動運営等補助金	3,811千円
	自治会連合会補助金	360千円	自治会連合会補助金	360千円	自治会連合会補助金	360千円
	コミュニティ備品購入	897千円	コミュニティ備品購入	1,122千円	コミュニティ備品購入	1,122千円
	テント清掃	567千円	テント清掃	567千円	テント清掃	567千円
	その他	785千円	その他	785千円	その他	785千円
		6,420 千円		6,645 千円		6,645 千円
グループ名	総務部・まちづくりグループ		3年間の事業費		19,710 千円	

事業名		事業概要				
事業No.	11	地域集会室を関係自治会が指定管理者に指定し、町保有の集会室を効率的に維持管理を図る。また自治会所有の集会室を増改築・修繕する場合、机・椅子の備品整備する場合には補助金交付して整備促進の支援を行う。				
地域集会室維持管理事業						
年度別事業内容	平成31年度		平成32年度		平成33年度	
	地域集会施設の効率的な維持管理のため管理委託	2,823千円	地域集会施設の効率的な維持管理のため管理委託	2,823千円	地域集会施設の効率的な維持管理のため管理委託	2,823千円
	整備補助金	1,361千円	整備補助金	1,000千円	整備補助金	1,000千円
	備品整備補助金	1,440千円	備品整備補助金	1,000千円	備品整備補助金	1,000千円
	その他	1,033千円	その他	1,000千円	その他	1,000千円
	等を実施		等を実施		等を実施	
		6,657 千円		5,823 千円		5,823 千円
グループ名	総務部・まちづくりグループ		3年間の事業費		18,303 千円	

事業名		事業概要				
事業No.	12	自治会が抱える課題や自主的な活動に対し、町職員がパイプ役となり協力して一緒に課題決に取り組む。				
地域サポーター利用促進事業						
年度別事業内容	平成31年度		平成32年度		平成33年度	
	サポート職員の自治会活動への参加や自治会への利用周知		サポート職員の自治会活動への参加や自治会への利用周知		サポート職員の自治会活動への参加や自治会への利用周知	
		千円		千円		千円
グループ名	総務部・まちづくりグループ		3年間の事業費		千円	

# 1 - 1 町民との協働によるまちづくり

## (4)地域活力の基盤となる集会室の整備

事業名		事業概要		
事業No.	13	町所有の「地域集会室」を計画的に修繕・修理を実施して建物長寿命化を図り、地域のコミュニティ活動拠点として利活用する環境を整備。		
地域集会室補修等整備事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	地域集会室一般修繕 1,000千円 豊岡自治集会室修繕 1,231千円	地域集会室一般修繕 1,000千円 旭集会室修繕 1,226千円	地域集会室一般修繕 1,000千円	
	2,231 千円	2,226 千円	1,000 千円	
グループ名	総務部・まちづくりグループ	3年間の事業費		5,457 千円

事業名		事業概要		
事業No.				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

# 1 - 1 町民との協働によるまちづくり

## (5) 広報の充実

事業名		事業概要			
事業No.	14	月1回の広報紙の発行。制作業務委託業者をプロポーザルにより選定。広報紙のデザインを安定させるため、複数年契約としている。今後もさらに読みやすいレイアウトやデザインを取り入れるとともに、特集記事の充実などにより広報紙を充実させ、情報提供及び情報共有の推進を図る。			
広報びほろ発行事業					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	月1回の広報誌の発行（特集記事の充実、見やすいレイアウトの工夫） 広報紙のデザインやレイアウトを安定させるため、プロポーザル方式による長期継続契約により編集業務を委託	月1回の広報誌の発行（特集記事の充実、見やすいレイアウトの工夫） 長期継続契約による編集業務の委託	月1回の広報誌の発行（特集記事の充実、見やすいレイアウトの工夫） 長期継続契約による編集業務の委託		
	9,336 千円	9,336 千円	9,336 千円		
グループ名	総務部・総務グループ	3年間の事業費		28,008 千円	

事業名		事業概要			
事業No.	15	平成27年度にホームページのリニューアル実施。今後は、情報発信の内容の充実と町PR名刺の活用など新たな手法を検討・実施していく。			
広報推進事業					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	町ホームページの更新、公開権限のグループ移譲の検討 Facebookの活用（投稿者の拡大） 他のSNS、他の情報発信手段の検討 町PR用名刺、PRクリアファイルの周知・活用 電子自治体共同運営協議会に関する事務	町ホームページの更新、公開権限のグループ移譲の検討 Facebookの活用（投稿者の拡大） 他のSNS、他の情報発信手段の検討 町PR用名刺、PRクリアファイルの周知・活用 電子自治体共同運営協議会に関する事務	町ホームページの更新、公開権限のグループ移譲の検討 Facebookの活用（投稿者の拡大） 他のSNS、他の情報発信手段の検討 町PR用名刺、PRクリアファイルの周知・活用 電子自治体共同運営協議会に関する事務		
	3,190 千円	3,190 千円	3,190 千円		
グループ名	総務部・総務グループ	3年間の事業費		9,570 千円	

事業名		事業概要			
事業No.	16	SNS情報発信等、新たな情報発信手段の検討を進め必要に応じて導入する。			
情報提供促進事業					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	Facebookを活用した情報提供 新たな手法による情報提供の検討	Facebookを活用した情報提供 新たな手法による情報提供の検討	Facebookを活用した情報提供 新たな手法による情報提供の検討		
	千円	千円	千円		
グループ名	総務部・総務グループ	3年間の事業費		千円	

# 1 - 1 町民との協働によるまちづくり

## (5)広報の充実

事業名		事業概要		
事業No.	17	情報共有及び住民参加を推進するために、町政及びまちづくりに関する情報を提供するまち育出前講座の充実・拡大を図る。		
まち育出前講座推進事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	「まち育」出前講座の実施講座メニューの見直し	「まち育」出前講座の実施講座メニューの見直し	「まち育」出前講座の実施講座メニューの見直し	
	千円	千円	千円	
グループ名	総務部・まちづくりグループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

# 1 - 1 町民との協働によるまちづくり

## (6) 広聴の充実

事業名		事業概要		
事業No.	18	町民の苦情・相談窓口として関係団体と連携を図りながら対応。人権擁護委員と調停委員の共同で対応する「悩み心配ごと相談」を毎月開催。		
広聴事業				
年度別 事業 内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	相談体制維持のため関係団体との調整	相談体制維持のため関係団体との調整	相談体制維持のため関係団体との調整	
	44 千円	44 千円	44 千円	
グループ名	総務部・まちづくりグループ	3年間の事業費		132 千円

事業名		事業概要		
事業No.	19	町長との「車座トーク」や「自治会連合会と行政との懇談会」、職員による「地域サポーター制度」など広聴機会を多く提供充実して、町民と行政双方で情報交換や課題解決を図る。		
広聴機会充実事業				
年度別 事業 内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	行政との懇談会をはじめ町民・団体との広聴機会を充実	行政との懇談会をはじめ町民・団体との広聴機会を充実	行政との懇談会をはじめ町民・団体との広聴機会を充実	
	千円	千円	千円	
グループ名	総務部・まちづくりグループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
年度別 事業 内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

# 1 - 1 町民との協働によるまちづくり

## (7)情報公開の推進

事業名		事業概要			
事業No.	20	自治基本条例及び情報公開条例の規定に基づき積極的に情報を公開し、町民等との情報共有を図り開かれた行政運営を目指すとともに、個人情報適切に保護する。			
情報公開個人情報保護事業					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	情報公開請求・個人情報開示請求・特定個人情報開示請求への対応 情報公開・個人情報保護審査会の開催 特定個人情報評価の実施 ファイリングシステムによる行政情報の管理及び検索性の向上 「非識別加工情報の民間事業者への提供の仕組み」の制度導入 適正な個人情報の管理（職員研修、定期点検、監査）	情報公開請求・個人情報開示請求・特定個人情報開示請求への対応 情報公開・個人情報保護審査会の開催 特定個人情報評価の実施 ファイリングシステムによる行政情報の管理及び検索性の向上 「非識別加工情報の民間事業者への提供の仕組み」の制度導入 適正な個人情報の管理（職員研修、定期点検、監査）	情報公開請求・個人情報開示請求・特定個人情報開示請求への対応 情報公開・個人情報保護審査会の開催 特定個人情報評価の実施 ファイリングシステムによる行政情報の管理及び検索性の向上 「非識別加工情報の民間事業者への提供の仕組み」の制度導入 適正な個人情報の管理（職員研修、定期点検、監査）		
	36 千円	36 千円	36 千円		
グループ名	総務部・総務グループ	3年間の事業費		108 千円	

事業名		事業概要			
事業No.					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	千円	千円	千円		
グループ名		3年間の事業費		千円	

事業名		事業概要			
事業No.					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	千円	千円	千円		
グループ名		3年間の事業費		千円	

# 1 - 1 町民との協働によるまちづくり

## (8)人権を尊重したまちづくり

事業名		事業概要			
事業No.	21	各種人権啓発活動を行い、人権問題に対する正しい認識と理解を深めてもらい、人権侵害を未然に防ぐ。			
人権啓発推進事業					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	人権教室の実施、各種イベントでの啓発活動	人権教室の実施、各種イベントでの啓発活動	人権教室の実施、各種イベントでの啓発活動 人権の花運動（委託事業）		
	千円	千円	100	千円	
グループ名	総務部・まちづくりグループ	3年間の事業費		100	千円

事業名		事業概要			
事業No.					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	千円	千円		千円	
グループ名		3年間の事業費			千円

事業名		事業概要			
事業No.					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	千円	千円		千円	
グループ名		3年間の事業費			千円

# 1 - 1 町民との協働によるまちづくり

## (9)男女共同参画社会の推進

事業名		事業概要		
事業No.	22	町民への男女共同参画社会の理解を深めるため、男女共同参画プラン推進協議会が中心となり研修・講演会の開催を実施。		
男女共同参画プラン推進事業				
年度別 事業 内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	男女共同参画プラン推進協議会補助金	男女共同参画プラン推進協議会補助金	男女共同参画プラン推進協議会補助金	
	55 千円	55 千円	55 千円	
グループ名	総務部・まちづくりグループ	3年間の事業費		165 千円

事業名		事業概要		
事業No.	23	政府の政策である第4次男女共同参画基本計画に基づき、各種委員会等への女性登用率30%を目指す。		
各種委員会等への女性登用推進事業				
年度別 事業 内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	女性登用の機会拡充	女性登用の機会拡充	女性登用の機会拡充	
	千円	千円	千円	
グループ名	総務部・まちづくりグループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.	24	女性への暴力根絶のため啓発周知を強め、人権擁護委員及び調停委員による「女性のための相談窓口」を設けるなど、暴力根絶に向けた活動実施。		
セクハラ・DV防止事業				
年度別 事業 内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	広報及び町ホームページによる啓発女性のための相談窓口の設置	広報及び町ホームページによる啓発女性のための相談窓口の設置	広報及び町ホームページによる啓発女性のための相談窓口の設置	
	千円	千円	千円	
グループ名	総務部・まちづくりグループ	3年間の事業費		千円

# 1 - 1 町民との協働によるまちづくり

## (10)自衛隊美幌駐屯部隊の充実整備

事業名		事業概要			
事業No.	25	隊員削減の反対活動並びに新たな部隊・訓練施設誘致のため、防衛省、陸上幕僚監部及び関係代議士に要請活動を実施する。			
駐屯地強化充実推進事業					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	美幌駐屯部隊の充実強化に向けて、第6普通科連隊を即応機動連隊に指定し、増強を図られるよう、期成会による陳情・要望活動を実施	美幌駐屯部隊の充実強化に向けて、第6普通科連隊を即応機動連隊に指定し、増強を図られるよう、期成会による陳情・要望活動を実施	美幌駐屯部隊の充実強化に向けて、6普通科連隊を即応機動連隊に指定し、増強を図られるよう、期成会による陳情・要望活動を実施		
	7,151 千円	7,151 千円	7,151	千円	
グループ名	総務部・総務グループ	3年間の事業費		21,453 千円	

事業名		事業概要			
事業No.					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	千円	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円	

事業名		事業概要			
事業No.					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	千円	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円	

# 1-1 町民との協働によるまちづくり

## (1)自衛隊美幌駐屯部隊における防災対応と連動した体制の確立

事業名		事業概要		
事業No.	26	美幌町地域防災計画の更新時に美幌町防災会議の構成員として参画を要請し、美幌駐屯部隊における防災対応と連動した体制を確立する。		
自衛隊連絡体制充実整備事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	自衛隊美幌駐屯部隊における防災対応と連動した体制の確立	自衛隊美幌駐屯部隊における防災対応と連動した体制の確立	自衛隊美幌駐屯部隊における防災対応と連動した体制の確立	
	千円	千円	千円	
グループ名	総務部・総務グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

# 1 - 1 町民との協働によるまちづくり

## (12)自衛隊美幌駐屯部隊と地域住民との更なる一体感の醸成

事業名		事業概要		
事業No.	27	美幌駐屯部隊充実整備期成会及び美幌地方自衛隊協会等の協力諸団体との連携を強化し、美幌駐屯地の諸行事等の活動を支援する。		
自衛隊協力諸団体連携強化事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	自衛隊協力諸団体との連携	自衛隊協力諸団体との連携	自衛隊協力諸団体との連携	
	千円	千円	千円	
グループ名	総務部・総務グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

# 1 人を創り、地域力を高めるまちづくり

## 1-2 持続可能な行財政システムの確立

施策数	事業数	事業費合計(千円) (H31~H33)	事業費合計(千円) (H31)	事業費合計(千円) (H32)	事業費合計(千円) (H33)
9	20	3,612,821	601,311	2,563,291	448,219

### 【指標】

指標名	計画策定時		前期実績(H30)	中期(H34)	後期(H38)
実質公債費比率	H26	10.0%	8.3%	7.2%	9.0%
将来負担比率	H26	1.5%	—	41.7%	83.2%

### 【施策】

施策名称	掲載ページ
(1)行政組織の活性化	33
(2)行政運営、行政サービスの効率化	34~35
(3)総合計画の管理、行政評価の推進	36
(4)美幌版総合戦略の着実な推進	37
(5)健全な財政運営の推進	38
(6)行政改革の推進	39
(7)危機管理体制の充実	40
(8)情報セキュリティの強化	41
(9)広域行政の推進	42

## 1-2 持続可能な行財政システムの確立

### (1)行政組織の活性化

事業名		事業概要		
事業No.	28	課題や必要に応じ、組織の見直しを検討する。また、再任用制度を活用した人員管理を行う。		
組織活性化事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	組織機構や事務分掌の見直しについて検討。 再任用 1名任用	組織機構や事務分掌の見直しについて検討。 再任用 8名任用	組織機構や事務分掌の見直しについて検討。 再任用 22名任用	
	千円	千円	千円	
グループ名	総務部・総務グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.	29	「美幌町職員人材育成基本方針」の見直しを行い、方針に基づき、職員一人ひとりが、自らの意識改革・資質向上に取り組むため、計画的な職員研修を実施する。		
職員研修事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	講師を招いての庁内研修 自治大、リーダー養成塾、北海道市町村振興協会、市町村職員研修センター、市町村アカデミー等への派遣研修 国、北海道、他自治体への派遣研修 職員が企画する自己啓発研修	講師を招いての庁内研修 自治大、リーダー養成塾、北海道市町村振興協会、市町村職員研修センター、市町村アカデミー等への派遣研修 国、北海道、他自治体への派遣研修 職員が企画する自己啓発研修	講師を招いての庁内研修 自治大、リーダー養成塾、北海道市町村振興協会、市町村職員研修センター、市町村アカデミー等への派遣研修 国、北海道、他自治体への派遣研修 職員が企画する自己啓発研修	
	5,292 千円	5,000 千円	5,000 千円	
グループ名	総務部・総務グループ	3年間の事業費		15,292 千円

事業名		事業概要		
事業No.	30	職員の能力向上と能力、実績を重視した人事管理の推進。		
人事評価推進事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	人材育成方針及び人事評価制度の見直し	人事評価の適正な運用	人事評価の適正な運用	
	千円	千円	千円	
グループ名	総務部・総務グループ	3年間の事業費		千円

## 1 - 2 持続可能な行財政システムの確立

### (2)行政運営、行政サービスの効率化

事業名		事業概要		
事業No.	31	来庁者や職員の安全を確保するとともに、効率的なサービスを提供するため、危険箇所等の改修を行い、施設の長寿命化と環境の改善を図る。また、庁舎内等の事務機器更新及び備品購入等を計画的に行う。		
庁舎整備事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	庁舎及び議事棟の老朽化対策を実施 屋根修繕 シーリング材、さび止め材の塗布 286千円	庁舎及び議事棟の老朽化対策を実施 屋根修繕 シーリング材、さび止め材の塗布 286千円		
	286 千円	286 千円	千円	
グループ名	総務部・総務グループ	3年間の事業費		572 千円

事業名		事業概要		
事業No.	32	行政文書を組織的に効率的に管理するための、文書管理体制の見直し及び統一的な管理ルールの徹底を図る。また、住民からの開示請求に応えるための情報の適正管理も併せて行う。		
公文書管理事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	ファイリングシステム維持管理 重要書類廃棄処理業務委託料 693千円 研修旅費等 530千円	ファイリングシステム維持管理 重要書類廃棄処理業務委託料 495千円 研修旅費等 530千円	文書管理システムの導入 文書システム導入初期費用 6,944千円 重要書類廃棄処理業務委託料 495千円	
	1,223 千円	1,025 千円	7,439 千円	
グループ名	総務部・総務グループ	3年間の事業費		9,687 千円

事業名		事業概要		
事業No.	33	北海道電子自治体運営協議会（HARP）のシステムを活用して、電子申請等を充実させ、町民等の利便性の向上を図る。		
電子申請等システム整備事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	北海道電子自治体運営協議会の電子申請システムを活用して、イベント・講座等の申請・申し込みを受け付ける。他の行政サービスの申請を充実させる。	北海道電子自治体運営協議会の電子申請システムを活用して、イベント・講座等の申請・申し込みを受け付ける。他の行政サービスの申請を充実させる。	北海道電子自治体運営協議会の電子申請システムを活用して、イベント・講座等の申請・申し込みを受け付ける。他の行政サービスの申請を充実させる。	
	千円	千円	千円	
グループ名	総務部・総務グループ	3年間の事業費		千円

## 1-2 持続可能な行財政システムの確立

### (2)行政運営、行政サービスの効率化

事業名		事業概要			
事業No.	34	昭和35年に建設された現庁舎は建設後57年以上経過し、老朽化が進んでいる。また、経済部や民生部の一部など執務室の分散化やバリアフリー未対応の状況となっている。更には、平成29年度に耐震診断を実施したところ耐震性なしの結果となった。これらの状況から、平成33年度供用開始に向け、新庁舎建設を現有敷地内で行うもの。			
庁舎改築等事業					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	①新庁舎建設に係る執務環境等の調査及びプラン策定支援業務 ②設計業務委託料 ③建設工事 ④工事監督業務委託 ⑤新庁舎建設に係る執務環境等の整備及び移転プラン策定支援業務 ⑥ZEB実証事業 ⑦外構実施設計業務委託料 ⑧支障物撤去等工事 ⑨電話線移設 ⑩確認申請等手数料 ⑪事務費	③建設工事 ④工事監督業務委託 ⑤新庁舎建設に係る執務環境等の整備及び移転プラン策定支援業務 ⑥ZEB実証事業 ⑪事務費 ⑫解体設計委託料 ⑬備品購入費	⑨外構工事、取り壊し 庁舎共用開始		
	470,947 千円	2,425,200 千円	300,000 千円		
グループ名	総務部・総務グループ	3年間の事業費		3,196,147 千円	

事業名		事業概要			
事業No.	35	電算システム機器やプログラムの管理及び監視、メンテナンス、セキュリティ強化を常に行うことで、電算システムの安定稼働維持や住民の個人情報保護の徹底を実施するとともに、行政事務の効率化、迅速化を図ることにより住民サービスの向上を推進する。			
電算システム管理事業					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	システムリース(7年) 33,724千円(12ヶ月) 機器保守 10,835千円(12ヶ月) プログラム保守 15,674千円(12ヶ月) 電算室管理 9,444千円(12ヶ月) ファイル転送システム導入 3,396千円 ファイル転送システム保守 321千円(12ヶ月)	システムリース(7年) 36,517千円(12ヶ月) 機器保守 10,934千円(12ヶ月) プログラム保守 15,818千円(12ヶ月) 電算室管理 9,531千円(12ヶ月) ファイル転送システム保守 321千円(12ヶ月)	システムリース(7年) 36,517千円(12ヶ月) 機器保守 10,934千円(12ヶ月) プログラム保守 15,818千円(12ヶ月) 電算室管理 9,531千円(12ヶ月) ファイル転送システム保守 321千円(12ヶ月)		
	73,394 千円	73,121 千円	73,121 千円		
グループ名	総務部・総務グループ	3年間の事業費		219,636 千円	

事業名		事業概要			
事業No.					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	千円	千円	千円		
グループ名		3年間の事業費		千円	

## 1 - 2 持続可能な行財政システムの確立

### (3)総合計画の管理、行政評価の推進

事業名		事業概要		
事業No.	36	効率的・効果的な行政運営を行うことを目的に、「計画・実行・評価・改善」のPDCAサイクルを確立させ、継続的に循環させていく仕組みを構築し、成果重視型の行政運営と職員の意識改革を目指す。		
総合計画推進事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	総合計画実施計画進捗状況の把握 行政評価の実施 評価結果の公表	総合計画実施計画進捗状況の把握 行政評価研修の実施 行政評価の実施 評価結果の公表	総合計画実施計画進捗状況の把握 行政評価研修の実施 行政評価の実施 評価結果の公表	
	千円	千円	千円	
グループ名	総務部・まちづくりグループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

## 1 - 2 持続可能な行財政システムの確立

### (4)美幌版総合戦略の着実な推進

事業名		事業概要			
事業No.	37	平成30年度より「地域おこし協力隊」の本格導入（採用）を行っているが、今後も隊員による地域協力活動によって地域おこしの支援や活性化を図るとともに、隊員の定住定着を図る。			
地域おこし協力隊事業					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	各担当及び関係団体等との「募集業務内容」協議 協力隊員の募集・選考（1名を予定） 協力隊員による「地域おこし・まちづくり」活動	各担当及び関係団体等との「募集業務内容」協議 協力隊員の募集・選考（2名を予定） 協力隊員による「地域おこし・まちづくり」活動	協力隊員による「地域おこし・まちづくり」活動 ※隊員の定着状況等の検証を行うため、募集は行わない		
	12,094 千円	18,000 千円	22,000 千円		
グループ名	総務部・まちづくりグループ	3年間の事業費		52,094 千円	

事業名		事業概要			
事業No.	38	まち・ひと・しごと創生法に基づき、美幌町まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、人口減少への対応や地方創生などを推進していくため、総合戦略に位置付けた施策の推進・改訂を行う。 また、「美幌版総合戦略」に基づいた『まちづくり参画プロジェクト』の推進を図る。 さらに「北海道田舎活性化協議会」の構成自治体と連携し、『就業・暮らし体験事業』を実施する。			
まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	美幌町まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗管理及び見直し 美幌町まち・ひと・しごと創生推進委員会の開催 （仮称）第2次美幌町まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定	（仮称）第2次美幌町まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗管理及び見直し 美幌町まち・ひと・しごと創生推進委員会の開催・	（仮称）第2次美幌町まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗管理及び見直し 美幌町まち・ひと・しごと創生推進委員会の開催		
	1,454 千円	360 千円	360 千円		
グループ名	総務部・まちづくりグループ	3年間の事業費		2,174 千円	

事業名		事業概要			
事業No.					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	千円	千円	千円		
グループ名		3年間の事業費		千円	

## 1-2 持続可能な行財政システムの確立

### (5)健全な財政運営の推進

事業名		事業概要			
事業No.	39	将来にわたって持続可能な行財政基盤を確立するため、事業の優先度や緊急性を判断し、歳入の確保と歳出の抑制を図り、収支バランスのとれた財政運営を行うとともに、自治基本条例における「情報共有」趣旨に沿い、町民に財政状況を広く情報発信し、財政情報の共有化を図る。			
財政管理事業					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	交付税、地方債、決算等の研修及び事務用図書購入による情報収集 財政状況の周知 全国過疎地域自立促進連盟北海道支部負担金	交付税、地方債、決算等の研修及び事務用図書購入による情報収集 財政状況の周知 全国過疎地域自立促進連盟北海道支部負担金	交付税、地方債、決算等の研修及び事務用図書購入による情報収集 財政状況の周知 全国過疎地域自立促進連盟北海道支部負担金		
	1,315 千円	1,315 千円	1,315 千円		
グループ名	総務部・財務グループ	3年間の事業費		3,945 千円	

事業名		事業概要			
事業No.	40	財源確保の一環として、町外者を対象とするふるさと納税制度「ふるさとを思う ころが届く 美幌町ふるさと寄付金」の充実を図る。			
ふるさと寄付金事業					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	町外者に向けた制度のPR（新聞、雑誌など） 特産品の送付 寄附金額増加に向けた調査・研究 リピーター確保対策の強化	町外者に向けた制度のPR（新聞、雑誌など） 特産品の送付 寄附金額増加に向けた調査・研究 リピーター確保対策の強化	町外者に向けた制度のPR（新聞、雑誌など） 特産品の送付 寄附金額増加に向けた調査・研究 リピーター確保対策の強化		
	33,681 千円	36,800 千円	36,800 千円		
グループ名	総務部・まちづくりグループ	3年間の事業費		107,281 千円	

事業名		事業概要			
事業No.	41	過疎地域自立促進特別措置法の一部改正による要件の見直しに伴い、平成26年4月に過疎地域の指定を受けたことから美幌町過疎地域自立促進市町村計画（平成28年度～平成32年度）を策定し、この法律に定められた過疎債をはじめとする財政上の優遇措置等を活用しながら、地域資源を最大限活用して地域の自立促進を図る。 施設整備（ハード事業）及び各種施策（ソフト事業）の見直しや事業の追加の必要性が生じた際には、一部変更を行うなど適宜対応を行う。			
過疎地域自立促進事業					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	美幌町過疎地域自立促進市町村計画の一部変更	美幌町過疎地域自立促進市町村計画の一部変更	美幌町過疎地域自立促進市町村計画の一部変更		
	千円	千円	千円		
グループ名	総務部・財務グループ	3年間の事業費		千円	

## 1 - 2 持続可能な行財政システムの確立

### (6)行政改革の推進

事業名		事業概要		
事業No.	42	効率的、効果的な行政経営の実現に向けて、平成28年度に策定した「美幌町行政改革大綱（第4次）」を推進させるため「第2次行政改革実施計画」の進捗管理を行うとともに、随時「第2次実施計画」の見直しを行う。		
行政改革推進事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	第2次行政改革実施計画の推進及び進捗管理 行政改革推進委員会の開催	第2次行政改革実施計画の推進及び進捗管理 行政改革推進委員会の開催	第2次行政改革実施計画の推進及び進捗管理 行政改革推進委員会の開催	
	224 千円	224 千円	224 千円	
グループ名	総務部・まちづくりグループ	3年間の事業費		672 千円

事業名		事業概要		
事業No.				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

## 1 - 2 持続可能な行財政システムの確立

### (7)危機管理体制の充実

事業名		事業概要		
事業No.	43	職員研修及び実動訓練を実施することにより、危機管理意識の向上と的確な災害対応の充実を図る。		
危機管理対策事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	避難所の開設から設置にかかる職員研修・実動訓練や避難所運営を想定した図上訓練を行う。	避難所の開設から設置にかかる職員研修・実動訓練や避難所運営を想定した図上訓練を行う。	避難所の開設から設置にかかる職員研修・実動訓練や避難所運営を想定した図上訓練を行う。	
	千円	千円	千円	
グループ名	総務部・総務グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.	44	現在、整備されている各種マニュアルについては、より実効性のあるものへ見直し、検討を進める。 新たに作成した職員災害時初動マニュアルや避難所開設マニュアルなど具体的な職員の配置体制や業務分担等について訓練などをとおして検証を進める。		
危機管理対応マニュアル作成事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	各種マニュアルについて、随時見直しを行いより実効性のあるマニュアル化の整備を図る。	各種マニュアルについて、随時見直しを行いより実効性のあるマニュアル化の整備を図る。	各種マニュアルについて、随時見直しを行いより実効性のあるマニュアル化の整備を図る。	
	千円	千円	千円	
グループ名	総務部・総務グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

## 1 - 2 持続可能な行財政システムの確立

### (8)情報セキュリティの強化

事業名		事業概要		
事業No.	45	サイバー攻撃が巧妙かつ複雑化している中で、それに対応するセキュリティ体制の構築を進める。 町電算担当職員と保守業者が連携を密にし、不正通信等のチェックを行う。 職員の意識向上のため、研修等を行う。		
情報流出防止事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	職員研修の実施及び定期的な注意喚起 セキュリティ設定の強化 アクセスログの監視	職員研修の実施及び定期的な注意喚起 セキュリティ設定の強化 アクセスログの監視	職員研修の実施及び定期的な注意喚起 セキュリティ設定の強化 アクセスログの監視	
	千円	千円	千円	
グループ名	総務部・総務グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

## 1 - 2 持続可能な行財政システムの確立

### (9) 広域行政の推進

事業名		事業概要		
事業No.	46	生活圏や経済圏をともにする市町とのネットワークと連携をさらに強化することにより、圏域が持つ地域資源と地域力を向上させながら、将来にわたり圏域住民が安心して暮らし続けることができる魅力あふれる地域を形成することを目的に、美幌町・北見市・訓子府町・置戸町の1市4町を圏域とした「定住自立圏形成協定」を締結し、「定住自立圏共生ビジョン」に基づいた事業を展開する。		
定住自立圏等調査研究事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	定住自立圏形成協定の締結 定住自立圏共生プラン策定	定住自立圏共生プランに基づく事業実施	定住自立圏共生プランに基づく事業実施	
	千円	千円	千円	
グループ名	総務部・まちづくりグループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.	47	地域の活性化、広域的な課題に対する要望事項の調整や近隣市町との相互支援、連携の充実を進める。 また、管内市町村との連携によりオホーツクイメージの発信を推進するとともに、更に連携する地域や業務拡大の検討を行う。		
広域連携事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	期成会、協議会参加 協議会事業の推進及び実施 オホーツクイメージ発信プロモーション事業の推進 田舎活性化協議会における情報交換及び事業推進	期成会、協議会参加 協議会事業の推進及び実施 田舎活性化協議会における情報交換及び事業推進 オホーツクイメージ発信プロモーション事業（事業継続未定）	期成会、協議会参加 協議会事業の推進及び実施 田舎活性化協議会における情報交換及び事業推進 オホーツクイメージ発信プロモーション事業（事業継続未定）	
	1,401 千円	1,960 千円	1,960 千円	
グループ名	総務部・まちづくりグループ	3年間の事業費		5,321 千円

事業名		事業概要		
事業No.				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

# 1 人を創り、地域力を高めるまちづくり

## 1-3 国際・国内交流の推進

施策数	事業数	事業費合計(千円) (H31~H33)	事業費合計(千円) (H31)	事業費合計(千円) (H32)	事業費合計(千円) (H33)
3	4	6,210	2,068	2,071	2,071

### 【指標】

指標名	計画策定時		前期実績(H30)	中期(H34)	後期(H38)
友好姉妹都市との 交流機会回数	H26	2回	1回	4回	4回

### 【施策】

施策名称	掲載ページ
(1)国際交流の推進	44
(2)国内交流の推進	45
(3)移住・定住の推進	46

# 1 - 3 国際・国内交流の推進

## (1)国際交流の推進

事業名		事業概要		
事業No.	48	登録制によるホームステイや通訳ボランティアの方々を募り、町民とケンブリッジの方々との交流の関わりを深め、国際交流の推進充実を図る。		
国際交流ボランティア登録事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	ホームステイや通訳のボランティア登録の周知	ホームステイや通訳のボランティア登録の周知	ホームステイや通訳のボランティア登録の周知	
	千円	千円	千円	
グループ名	総務部・まちづくりグループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.	49	友好姉妹都市ケンブリッジと交流は、毎年ケンブリッジ高校と美幌高校との短期交換留学事業を実施し、訪問団の交流は節目の年など数年に一度程度で実施。		
国際交流事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	姉妹都市との高校生交換留学事業	姉妹都市との高校生交換留学事業	姉妹都市との高校生交換留学事業	
	971 千円	971 千円	971 千円	
グループ名	総務部・まちづくりグループ	3年間の事業費		2,913 千円

事業名		事業概要		
事業No.				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

# 1 - 3 国際・国内交流の推進

## (2)国内交流の推進

事業名		事業概要		
事業No.	50	通過型観光から滞留型観光へ移行し、交流人口を増加させることにより、観光・物産交流の推進を図る。		
観光・物産交流事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	観光まちづくり協議会において体験観光メニューを実施(事業費は事業No.304に計上)。峠の湯にRVパークを整備(事業費は事業No.315に計上)。	観光まちづくり協議会において体験観光メニューを実施	観光まちづくり協議会において体験観光メニューを実施	
	千円	千円	千円	
グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

# 1 - 3 国際・国内交流の推進

## (3)移住・定住の推進

事業名		事業概要			
事業No.	51	平成27年7月より運用を開始している「移住体験住宅・四季彩美幌」を活用した「ちょっと暮らし」の推進を図るとともに、東京都等で開催されている「北海道暮らしフェア」等により本町PRを積極的に行い、移住及び二地域居住の促進を図る。			
移住定住促進事業					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	北海道移住促進協議会参加 移住体験住宅の運用 北海道暮らしフェア出展 「関係人口創出事業」サポーターズ倶楽部運用	北海道移住促進協議会参加 移住体験住宅の運用 北海道暮らしフェア出展 「関係人口創出事業」サポーターズ倶楽部運用	北海道移住促進協議会参加 移住体験住宅の運用 北海道暮らしフェア出展 「関係人口創出事業」サポーターズ倶楽部運用		
	1,097 千円	1,100 千円	1,100 千円		
グループ名	総務部・まちづくりグループ	3年間の事業費		3,297 千円	

事業名		事業概要			
事業No.					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	千円	千円	千円		
グループ名		3年間の事業費		千円	

事業名		事業概要			
事業No.					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	千円	千円	千円		
グループ名		3年間の事業費		千円	

# 1 人を創り、地域力を高めるまちづくり

## 1-4 地域の安全対策の充実

施策数	事業数	事業費合計(千円) (H31~H33)	事業費合計(千円) (H31)	事業費合計(千円) (H32)	事業費合計(千円) (H33)
4	9	191,289	63,813	63,738	63,738

### 【指標】

指標名	計画策定時		前期実績(H30)	中期(H34)	後期(H38)
交通事故発生件数	H26	36件	30件	30件	25件

### 【施策】

施策名称	掲載ページ
(1)交通安全施設の整備	48
(2)交通安全活動の推進	49
(3)防犯対策の推進	50
(4)犯罪を防ぐ環境整備	51

## 1 - 4 地域の安全対策の充実

### (1)交通安全施設の整備

事業名		事業概要		
事業No.	52	通走路安全推進協議会で協議された対策箇所について指導・要望・交通安全施設の設置を図る。		
通走路等交通安全対策事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	対策箇所の改善・要望	対策箇所の改善・要望	対策箇所の改善・要望	
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.	53	安全な道路環境を創出するため、街路照明灯、警戒標識、カーブミラー灯の交通安全施設の設置及び道路区画線設置を実施する。		
交通安全施設整備事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	カーブミラー等設置 299千円 町道区画線設置 2,992千円	カーブミラー等設置 300千円 町道区画線設置 3,000千円	カーブミラー等設置 300千円 町道区画線設置 3,000千円	
	3,291 千円	3,300 千円	3,300 千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		9,891 千円

事業名		事業概要		
事業No.	54	滑り止め砂利箱や防雪柵を設置し、冬期間のスリップ事故や視界不良や吹きだまりを解消する。		
冬道安全対策事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	管理している施設の抑止効果を再度確認し、増設、新設の必要性をあらためて検証する。既存施設の破損等現状維持作業を併せて行っていく。	管理している施設の抑止効果を再度確認し、増設、新設の必要性をあらためて検証する。既存施設の破損等現状維持作業を併せて行っていく。	管理している施設の抑止効果を再度確認し、増設、新設の必要性をあらためて検証する。既存施設の破損等現状維持作業を併せて行っていく。	
	千円	千円	千円	
グループ名	建設水道部・建設グループ	3年間の事業費		千円

## 1-4 地域の安全対策の充実

### (2)交通安全活動の推進

事業名		事業概要			
事業No.	55	交通安全を推進し、町民一人ひとりの意識高揚と、特に高齢者の交通事故防止を図る。			
交通安全事業					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	交通安全啓発活動 交通事故防止のための取り組み 交通安全指導体制の充実	交通安全啓発活動 交通事故防止のための取り組み 交通安全指導体制の充実	交通安全啓発活動 交通事故防止のための取り組み 交通安全指導体制の充実		
	6,781 千円	6,697 千円	6,697 千円		
グループ名	総務部・まちづくりグループ	3年間の事業費		20,175 千円	

事業名		事業概要			
事業No.	56	各自治会、老人クラブや幼稚園・保育園・学校などに交通安全教室等の学習機会を提供し、特に事故の多発する自転車運転のルールやマナーについて若年層並びに高齢者への指導、啓発を強化する。			
交通安全指導啓発強化事業					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	子どもや高齢者等への交通安全啓発指導、交通安全教室の開催	子どもや高齢者等への交通安全啓発指導、交通安全教室の開催	子どもや高齢者等への交通安全啓発指導、交通安全教室の開催		
	1,795 千円	1,795 千円	1,795 千円		
グループ名	総務部・まちづくりグループ	3年間の事業費		5,385 千円	

事業名		事業概要			
事業No.	57	高齢者等の免許自主返納を奨励し、高齢者の交通事故防止を推進する。			
高齢者交通安全推進事業					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	高齢者等運転免許自主返納の支援 120名×20千円	高齢者等運転免許自主返納の支援 120名×20千円	高齢者等運転免許自主返納の支援 120名×20千円 事業見直し・継続検討（事業実施6年目）		
	2,400 千円	2,400 千円	2,400 千円		
グループ名	総務部・まちづくりグループ	3年間の事業費		7,200 千円	

## 1 - 4 地域の安全対策の充実

### (3)防犯対策の推進

事業名		事業概要		
事業No.	58	防犯や暴力団追放活動の推進を図り、自主的に行う各団体の活動と町が協働して取り組みを図る。		
くらし安全活動推進事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	関係団体への補助金、負担金の支出 手作り出店実行委員会負担金 1,800千円 美幌防犯協会負担金 400千円 自治会防犯部会連合会補助金 69千円 暴力追放推進協議会補助金 50千円	関係団体への補助金、負担金の支出 手作り出店実行委員会負担金 1,800千円 美幌防犯協会負担金 400千円 自治会防犯部会連合会補助金 69千円 暴力追放推進協議会補助金 50千円	関係団体への補助金、負担金の支出 手作り出店実行委員会負担金 1,800千円 美幌防犯協会負担金 400千円 自治会防犯部会連合会補助金 69千円 暴力追放推進協議会補助金 50千円	
	2,319 千円	2,319 千円	2,319 千円	
グループ名	総務部・まちづくりグループ	3年間の事業費		6,957 千円

事業名		事業概要		
事業No.	59	自治会や防犯団体と連携して防犯意識を高めた活動・啓発を行う。		
防犯啓発活動事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	広報やチラシによる注意喚起 防犯団体と協力した啓発活動の実施	広報やチラシによる注意喚起 防犯団体と協力した啓発活動の実施	広報やチラシによる注意喚起 防犯団体と協力した啓発活動の実施	
	千円	千円	千円	
グループ名	総務部・まちづくりグループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

# 1 - 4 地域の安全対策の充実

## (4)犯罪を防ぐ環境整備

事業名		事業概要			
事業No.	60	地域防犯の環境整備を図るため、既存防犯灯等のLED化切換工事を実施したことによるリース料の支払い（H40年度まで）			
防犯対策事業					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	防犯灯・街路灯の10年間リース（2年目） 街路灯等 46,242千円 防犯 985千円	防犯灯・街路灯の10年間リース（3年目） 街路灯等 46,242千円 防犯 985千円	防犯灯・街路灯の10年間リース（4年目） 街路灯等 46,242千円 防犯 985千円		
	47,227 千円	47,227 千円	47,227 千円		
グループ名	総務部・まちづくりグループ	3年間の事業費		141,681 千円	

事業名		事業概要			
事業No.					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	千円	千円	千円		
グループ名		3年間の事業費		千円	

事業名		事業概要			
事業No.					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	千円	千円	千円		
グループ名		3年間の事業費		千円	

# 1 人を創り、地域力を高めるまちづくり

## 1-5 公共交通の充実

施策数	事業数	事業費合計(千円) (H31~H33)	事業費合計(千円) (H31)	事業費合計(千円) (H32)	事業費合計(千円) (H33)
5	11	142,238	37,918	39,660	64,660

### 【指標】

指標名	計画策定時		前期実績(H30)	中期(H34)	後期(H38)
バス利用者数 (市内循環線、美幌高校線、 乗合タクシー)	H26	33,968人	34,000人	37,000人	37,000人

### 【施策】

施策名称	掲載ページ
(1)総合的な公共交通体系の構築	53
(2)鉄道の充実・確保	54
(3)バス路線の充実	55~56
(4)乗合タクシーの利用促進	57
(5)女満別空港の利便性向上	58

# 1 - 5 公共交通の充実

## (1)総合的な公共交通体系の構築

事業名		事業概要		
事業No.	61	地域公共交通総合連携計画の見直しや地域公共交通網形成計画の策定検討により、利便性の高い公共交通体系の実現に向けて改善を図る。		
地域公共交通体系構築事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	地域公共交通の維持確保と改善見直しを検討し課題解決を図る。	地域公共交通活性化協議会で地域公共交通の維持確保と改善見直し等、課題の解決策を検討する。	地域公共交通活性化協議会で地域公共交通の維持確保と改善見直し等、課題の解決策を検討する。	
	千円	千円	千円	
グループ名	総務部・まちづくりグループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

# 1 - 5 公共交通の充実

## (2) 鉄道の充実・確保

事業名		事業概要		
事業No.	62	鉄道利用の利便性PRやイベント開催等で鉄道利用者を増への工夫を努め、地域観光や産業との関わりを深めながら利用促進に努める。		
鉄道利用促進事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	関係自治体・機関（オホーツク圏活性化期成会石北本線部会等）における協議検討	関係自治体・機関（オホーツク圏活性化期成会石北本線部会等）における協議検討	関係自治体・機関（オホーツク圏活性化期成会石北本線部会等）における協議検討	
	千円	千円	千円	
グループ名	総務部・まちづくりグループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.	63	JR石北本線の路線維持と利用促進や利便性向上に向け沿線自治体と情報交換や協議を行い、必要に応じ関係機関等への要望活動を実施する。		
鉄道輸送体制充実事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	オホーツク活性化期成会等による要望活動	オホーツク活性化期成会等による要望活動	オホーツク活性化期成会等による要望活動	
	千円	千円	千円	
グループ名	総務部・まちづくりグループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

# 1 - 5 公共交通の充実

## (3)バス路線の充実

事業名		事業概要			
事業No.	64	路線バスや乗合タクシーに対する赤字補てん補助により路線維持を確保する。			
公共交通維持確保改善事業					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	地域公共交通活性化協議会を開催して、地域実態や要望に応えたバス利用の利便性向上や改善見直しを図る。 北見バス 9,596千円 網走バス 4,455千円 阿寒バス 10,873千円 北交ハイヤー 1,351千円	地域公共交通活性化協議会を開催して、地域実態や要望に応えたバス利用の利便性向上や改善見直しを図る。 北見バス 9,200千円 網走バス 6,500千円 阿寒バス 11,000千円 北交ハイヤー 1,300千円	地域公共交通活性化協議会を開催して、地域実態や要望に応えたバス利用の利便性向上や改善見直しを図る。 北見バス 9,200千円 網走バス 6,500千円 阿寒バス 11,000千円 北交ハイヤー 1,300千円		
	26,275 千円	28,000 千円	28,000 千円		
グループ名	総務部・まちづくりグループ	3年間の事業費		82,275 千円	

事業名		事業概要			
事業No.	65	民間施設を借りた美幌駅前バスターミナルとして、バス利用者等の利便を図る。			
駅前バスターミナル維持管理事業					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	美幌駅前バスターミナルの施設を借り上げ管理し、バス利用者の利便性を高める。	美幌駅前バスターミナルの施設を借り上げ管理し、バス利用者の利便性を高める。	美幌駅前バスターミナルの施設を借り上げ管理し、バス利用者の利便性を高める。		
	941 千円	930 千円	930 千円		
グループ名	総務部・まちづくりグループ	3年間の事業費		2,801 千円	

事業名		事業概要			
事業No.	66	町の混乗スクールバスの空き時間を利用して「多目的バス」を町事業や要綱に定めた町民団体の事業活動に運行使用する。			
生活バス路線運行事業					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	混乗スクールバス及び多目的バスの運行 多目的バス運行委託料 9,472千円 バス修繕料等 1,000千円 混乗スクールバス運行委託料 18,293千円 3路線：豊岡線・報徳線・日並線	混乗スクールバス及び多目的バスの運行 多目的バス運行委託料 9,500千円 バス修繕料等 1,000千円 混乗スクールバス運行委託料 18,400千円 3路線：豊岡線・報徳線・日並線	混乗スクールバス及び多目的バスの運行 多目的バス運行委託料 9,500千円 バス修繕料等 1,000千円 混乗スクールバス運行委託料 18,400千円 3路線：豊岡線・報徳線・日並線 契約更新年：長期継続3年契約		
	10,472 千円	10,500 千円	10,500 千円		
グループ名	総務部・まちづくりグループ	3年間の事業費		31,472 千円	

# 1 - 5 公共交通の充実

## (3)バス路線の充実

事業名		事業概要			
事業No.	67	混乗スクールバス及び多目的バスの運行を維持確保するとともに、安全なバスの運行に努めるため老朽化したバスの計画的な更新整備を図る。			
多目的バス等更新整備事業					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
			多目的バス（H2年購入85号車）の更新整備		
	千円	千円	25,000	千円	
グループ名	総務部・まちづくりグループ	3年間の事業費		25,000	千円

事業名		事業概要			
事業No.					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	千円	千円		千円	
グループ名		3年間の事業費			千円

事業名		事業概要			
事業No.					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	千円	千円		千円	
グループ名		3年間の事業費			千円

# 1 - 5 公共交通の充実

## (4)乗合タクシーの利用促進

事業名		事業概要		
事業No.	68	乗合タクシーの利用料金や利用しやすい運行経路や乗降場所を改善しながら利便性向上と利用促進を図る。		
乗合タクシー利用促進事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	利用者の利便性と利用増に向けた取り組み	利用者の利便性と利用増に向けた取り組み	利用者の利便性と利用増に向けた取り組み	
	千円	千円	千円	
グループ名	総務部・まちづくりグループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

# 1 - 5 公共交通の充実

## (5)女満別空港の利便性向上

事業名		事業概要	
事業No.	69	「女満別空港整備・利用促進協議会」において構成自治体と協力し、航空路線の拡充や運賃是正などの要望を行う。	
女満別空港利用促進事業			

年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	「女満別空港整備利用促進協議会」において、要望活動を行う。 女満別空港整備・利用促進協議会負担金	「女満別空港整備・利用促進協議会」において、要望活動を行う。 女満別空港整備・利用促進協議会負担金	「女満別空港整備・利用促進協議会」において、要望活動を行う。 女満別空港整備・利用促進協議会負担金
	200 千円	200 千円	200 千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費
			600 千円

事業名		事業概要	
事業No.	70	女満別空港までの2次交通の検討をする。	
女満別空港アクセス充実整備事業			

年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	「女満別空港整備利用促進協議会」で、近隣自治体と広域での2次交通を協議していく。(事業費は事業No.69に計上)。	本町が所属している協議会等で、近隣自治体と広域での2次交通を協議していく。	本町が所属している協議会等で、近隣自治体と広域での2次交通を協議していく。
	千円	千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費
			千円

事業名		事業概要	
事業No.	71	「女満別空港国際チャーター便誘致協議会」において拡大要請を行う。	
国際チャーター便拡大要請事業			

年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	「女満別空港国際チャーター便誘致協議会」において拡大要請を行う。 国際チャーター便誘致協議会負担金	「女満別空港国際チャーター便誘致協議会」において拡大要請を行う。 国際チャーター便誘致協議会負担金	「女満別空港国際チャーター便誘致協議会」において拡大要請を行う。 国際チャーター便誘致協議会負担金
	30 千円	30 千円	30 千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費
			90 千円

# 1 人を**創**り、地域力を高めるまちづくり

## 1-6 地域の情報化の推進

施策数	事業数	事業費合計(千円) (H31~H33)	事業費合計(千円) (H31)	事業費合計(千円) (H32)	事業費合計(千円) (H33)
2	4				

### 【指標】

指標名	計画策定時		前期実績(H30)	中期(H34)	後期(H38)
オンライン申請・届出件数	H25	12,602件	13,000件	13,500件	14,000件

### 【施策】

施策名称	掲載ページ
(1)情報化の基盤整備	60
(2)情報通信の活用推進	61

## 1 - 6 地域の情報化の推進

### (1)情報化の基盤整備

事業名		事業概要		
事業No.	72	民間事業者と協力し、光ファイバー網の整備を進める。		
光ファイバー整備促進事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	光ファイバー対象地域拡大にむけて民間事業者と協議 近隣市町村の状況把握 F/WAなどの無線通信機器による整備の検討、情報収集	光ファイバー対象地域拡大にむけて民間事業者と協議 近隣市町村の状況把握 アンケートによる住民ニーズ調査の実施 整備手法・維持管理方法の決定、調査設計実施	情報通信基盤整備実施 維持管理	
	千円	千円	千円	
グループ名	総務部・総務グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

## 1 - 6 地域の情報化の推進

### (2)情報通信の活用推進

事業名		事業概要		
事業No.	73	北海道電子自治体運営協議会（HARP）の電子申請システム等を活用することにより、町民等の利便性の向上を図る。		
高度情報処理システム推進事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	イベント・講座・特定健診等の申し込みや申請に電子申請を活用する。	イベント・講座・特定健診等の申し込みや申請に電子申請を活用する。	イベント・講座・特定健診等の申し込みや申請に電子申請を活用する。	
	千円	千円	千円	
グループ名	総務部・総務グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.	74	SNSを活用して、災害情報や催し、まちの話題などの情報を提供することにより情報発信手段の充実を図るとともに、他の手法による情報発信も検討する。		
情報発信力強化事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	Facebookによる情報発信をするとともに、LINEやTwitterなど他のSNSについても検討する。	Facebookによる情報発信をするとともに、LINEやTwitterなど他のSNSについても検討する。	Facebookによる情報発信をするとともに、LINEやTwitterなど他のSNSについても検討する。	
	千円	千円	千円	
グループ名	総務部・総務グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.	75	公共施設のWi-Fi環境の充実を図る。		
公衆無線LAN充実整備事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	Wi-Fi環境整備方法の具体化を進める。	Wi-Fi環境整備方法の具体化を進める。	Wi-Fi環境整備方法の具体化を進める。	
	千円	千円	千円	
グループ名	総務部・総務グループ	3年間の事業費		千円

# 1 人を**創**り、地域力を高めるまちづくり

## 1-7 防災体制の強化

施策数	事業数	事業費合計(千円) (H31~H33)	事業費合計(千円) (H31)	事業費合計(千円) (H32)	事業費合計(千円) (H33)
2	10	252,773	39,884	206,350	6,539

### 【指標】

指標名	計画策定時		前期実績(H30)	中期(H34)	後期(H38)
自主防災組織の結成率	H27	61%	85%	90%	100%
防災資機材備蓄率	H27	92%	76%	85%	100%

### 【施策】

施策名称	掲載ページ
(1)防災体制の充実、強化	63~65
(2)自助的活動の促進	66

# 1 - 7 防災体制の強化

## (1)防災体制の充実、強化

事業名		事業概要
事業No.	76	武力攻撃等から町民の生命、身体及び財産を保護するとともに、町民生活等に及ぼす影響最小減となるよう地方公共団体の責務を的確かつ迅速に実施する。 また、「国民保護のための推進に関する法律」の改定等に基づき、美幌町国民保護計画の見直しを図ることとし、町民への確実な情報伝達の整備や計画の検証・推進を図る。
国民保護対策活動推進事業		

年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	武力攻撃事態等における国民保護のための措置に関する法律の改定等に基づき、美幌町国民保護計画の見直しを図る。また、武力攻撃事態等から町民の生命等を保護するため、様々な情報伝達手段をすすめる被害の最小化を図る。	武力攻撃事態等における国民保護のための措置に関する法律の改定等に基づき、美幌町国民保護計画の見直しを図る。また、武力攻撃事態等から町民の生命等を保護するため、様々な情報伝達手段をすすめる被害の最小化を図る。	武力攻撃事態等における国民保護のための措置に関する法律の改定等に基づき、美幌町国民保護計画の見直しを図る。また、武力攻撃事態等から町民の生命等を保護するため、様々な情報伝達手段をすすめる被害の最小化を図る。
	千円	千円	千円
グループ名	総務部・総務グループ		3年間の事業費 千円

事業名		事業概要
事業No.	77	美幌町の地域に関わる防災に関し、災害予防を実施するにあたり、防災対策の総合的な運営を図るため、これまでの災害での課題や教訓を踏まえ、地域特性等を考慮した美幌町地域防災計画の見直し及び本計画に基づく防災体制の整備・充実を図る。
防災対策事業		

年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	継続事業 4,878千円 防災会議の開催、防災資機材点検、避難所常設用消耗品、防災無線保守、AEDリース、防災士の養成等 新規事業 308千円 全国瞬時警報システム保守 66千円 防災WEBマップ保守 242千円	継続事業 5,321千円 防災会議の開催、防災資機材点検、避難所常設用消耗品、防災無線保守、AEDリース、防災士の養成等	継続事業 5,321千円 防災会議の開催、防災資機材点検、避難所常設用消耗品、防災無線保守、AEDリース、防災士の養成等
	5,186 千円	5,321 千円	5,321 千円
グループ名	総務部・総務グループ		3年間の事業費 15,828 千円

事業名		事業概要
事業No.	78	地震、大雨などの災害に備え、現在保有している防災資機材では十分と言えないことから地域防災計画及び災害時備蓄計画を基に計画的に整備する。 また、災害対応時の二次災害を防ぐため避難誘導等に従事する職員の保護具や安全用具を整備する。 更に、町民の防災意識の向上を目的に実施している非常用持出品の配布について、平成30年4月以降は、新転入者に対しても配布することとし、今後も継続した普及・啓発を推進する。
防災物資等整備事業		

年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	非常用持出品 非常用発電機（桜沢加圧P、美倉第1・第2MP、報徳第1・第2MP、稲美MP、国保病院、しゃきっとプラザ） 非常用発電機常設に伴う改修（しゃきっとプラザ） 非常用発電機用カバー、発電機用台車、福祉避難所用ハルーン投光器、福祉避難所用電ドラム、その他の消耗品	非常用持出品 500個 1,087千円	非常用持出品 500個 1,087千円
	27,569 千円	1,087 千円	1,087 千円
グループ名	総務部・総務グループ		3年間の事業費 29,743 千円

# 1 - 7 防災体制の強化

## (1)防災体制の充実、強化

事業名		事業概要			
事業No.	79	美幌町自治会連合会や単位自治会などの地域及び消防や警察などの各関係機関と連携した避難行動訓練や図上訓練を実施する。 また、美幌駐屯地隊区内2市8町防災担当職員による災害対処研修会を実施し、更なる連携強化を図る。			
防災訓練事業					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	自衛隊、消防、警察などの関係機関や自治会との連携のもと、避難行動訓練や避難所運営を想定した図上訓練を行う。 関係機関や自治会との連携のもと、全町的な防災訓練を行う。 訓練用消耗品・食糧費等 195千円 【新規事業】 全町防災訓練 528千円	自衛隊、消防、警察などの関係機関や自治会との連携のもと、避難行動訓練や避難所運営を想定した図上訓練を行う。 訓練用消耗品・食糧費等 131千円	自衛隊、消防、警察などの関係機関や自治会との連携のもと、避難行動訓練や避難所運営を想定した図上訓練を行う。 訓練用消耗品・食糧費等 131千円		
	723 千円	131 千円	131 千円		
グループ名	総務部・総務グループ	3年間の事業費		985 千円	

事業名		事業概要			
事業No.	80	現在使用しているアナログ式の防災行政無線の電波が、平成34年11月末をもって規格不適合となることから、デジタル防災行政無線へ移行する必要がある。 本町の移動系防災行政無線更新整備（デジタル化）の充実・拡張等を目的とした整備事業を行うものである。			
防災行政無線デジタル化整備事業					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	実施設計 6,156千円	整備事業 基地局設備 1式 74,743千円 移動局設備(45局) 1式 30,083千円 中継局設備 1式 46,820千円 諸経費 1式 30,000千円 消費税(10%) 18,165千円 計 199,811千円			
	6,156 千円	199,811 千円	千円		
グループ名	総務部・総務グループ	3年間の事業費		205,967 千円	

事業名		事業概要			
事業No.	81	防災協定締結による、災害時における体制強化を図る。 また、警察や消防署、自衛隊などの関係機関との連携を図る。			
防災協定推進事業					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	連携できる企業等の情報を収集する。 関係機関との情報共有等、連携を強化する。	連携できる企業等の情報を収集する。 関係機関との情報共有等、連携を強化する。	連携できる企業等の情報を収集する。 関係機関との情報共有等、連携を強化する。		
	千円	千円	千円		
グループ名	総務部・総務グループ	3年間の事業費		千円	

# 1 - 7 防災体制の強化

## (1)防災体制の充実、強化

事業名		事業概要		
事業No.	82	自力で安全な場所に避難することが困難な災害時避難行動要支援者などへの対応。		
災害時避難者支援体制強化事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	避難行動要支援者名簿を作成し、避難支援関係者への提供し、災害時における避難者支援体制の強化を図る。	避難行動要支援者名簿を作成し、避難支援関係者への提供し、災害時における避難者支援体制の強化を図る。	避難行動要支援者名簿を作成し、避難支援関係者への提供し、災害時における避難者支援体制の強化を図る。	
	千円	千円	千円	
グループ名	総務部・総務グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.	83	大規模災害発生時、人材や資材等に制約がある状況下において、優先すべき業務を特定するとともに、業務の執行体制や対応手順等をあらかじめ定めておく「業務継続計画（BCP）」を策定する。		
防災対策事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	業務継続計画の策定に当たり、国が定めたガイドライン及び先行して策定している他自治体の状況を調査するとともに、本町における優先すべき業務を調査する。	本町において優先すべき業務を見定めようとして、業務継続計画を策定する。		
	千円	千円	千円	
グループ名	総務部・総務グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

## 1-7 防災体制の強化

### (2) 自助的活動の促進

事業名		事業概要		
事業No.	84	自主防災の中心となる防災リーダーを全町的に養成し、防災意識の高揚に努める。		
防災リーダー養成事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	防災リーダー養成研修会（新規取得）	防災リーダー研修会（東地区）	防災リーダー研修会（南地区） 防災リーダー養成研修会（新規取得）	
	千円	千円	千円	
グループ名	総務部・総務グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.	85	平成13年度から、美幌町自治会連合会において自主防災組織の設立が取り生まれ、市街地自治会を中心に41の自治会で自主防災会が設立された。設立された自主防災会の機能充実を図るため、自主防災資機材等購入の補助を行い、日頃の防災意識の向上と地域住民への啓発活動を行う。 なお、倉庫及び資機材の設置状況は平成30年度設置予定の「栄町西自治会」を含め30自治会となる。（参考）H28：日の出自治会（倉庫）H29：旭東自治会（倉庫・資機材）		
自主防災活動推進事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	自主防災資機材収納用倉庫設置補助（東町自治会） 250千円			
	250 千円	千円	千円	
グループ名	総務部・総務グループ	3年間の事業費		250 千円

事業名		事業概要		
事業No.				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

# 1 人を創り、地域力を高めるまちづくり

## 1-8 消防・救急体制の強化

施策数	事業数	事業費合計(千円) (H31~H33)	事業費合計(千円) (H31)	事業費合計(千円) (H32)	事業費合計(千円) (H33)
6	12	1,480,464	248,648	1,133,070	98,746

### 【指標】

指標名	計画策定時		前期実績(H30)	中期(H34)	後期(H38)
住宅用火災警報器設置率	H26	81.57%	82%	95%	95%
救命に関する講習会の修了者数 (年間受講者数。更新含む)	H26	365人	400人	300人	300人

### 【施策】

施策名称	掲載ページ
(1)常備消防体制の充実	68~69
(2)火災予防広報活動の推進	70
(3)消防団の充実	71
(4)救急体制の強化	72
(5)救命に関する技術や知識の普及	73
(6)消防施設の整備	74

# 1 - 8 消防・救急体制の強化

## (1)常備消防体制の充実

事業名		事業概要			
事業No.	86	火災をはじめ各消防活動を的確に行うため、その目的に合わせた消防車両を保有している。使用年数及び老朽化による機能低下を判断基準に車両の更新計画を策定しており、機械的な不備によって消防活動に支障をきたさないよう更新整備を図る。			
消防ポンプ自動車等整備事業					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度		平成33年度	
		連絡車更新整備 3,044千円		資機材搬送車2tトラック整備 8,489千円 救助用スノーモービル2台 4,400千円	
	千円	3,044	千円	12,889	千円
グループ名	広域事務組合・消防本部グループ	3年間の事業費		15,933	千円

事業名		事業概要			
事業No.	87	災害発生時において情報収集等に有効な無人小型機の整備及び、安全・的確な救助活動を行うため、車載資機材等の破損による修繕状況・経年劣化を考慮し、計画的に更新整備を図る。			
救助資機材更新整備事業					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度		平成33年度	
	都市型救助資機材の計画的な更新・整備	都市型救助資機材の計画的な更新・整備		都市型救助資機材の計画的な更新・整備	
	365	千円	397	千円	419
グループ名	広域事務組合・消防本部グループ	3年間の事業費		1,181	千円

事業名		事業概要			
事業No.	88	暴雨や厳寒期の救急活動から救急隊員の身の安全を確保するための被服類や、災害時の消防隊侵入困難箇所での初動活動、情報収集、捜索、救助活動に必要な安全装備品の整備を図る。			
消防職員安全装備品整備事業					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度		平成33年度	
	職員安全装備品整備（災害活動用雨衣）1,320千円	職員安全装備品整備 5,063千円 災害活動用ゴーグル 火災戦闘用防火衣 16着 冬期安全装備品整備 1,285千円 防寒ジャケット等 救助活動用安全靴 30足 240千円		火災戦闘用防火衣 16着 4,800千円	
	1,320	千円	6,588	千円	4,800
グループ名	広域事務組合・消防本部グループ	3年間の事業費		12,708	千円

# 1 - 8 消防・救急体制の強化

## (1)常備消防体制の充実

事業名		事業概要			
事業No.	89	システム化・デジタル化を図った通信指令施設は、119番通報の受付から災害終了まで一連の指令業務において高い機動力を発揮しているが、24時間稼働継続しなければならないことから、経年による機能劣化の進行が想定され、状況によってはシステムダウンが危惧される。施設の一括保守及び構成機器の抜本的な更新整備による維持管理を行い、安定した指令業務を遂行する。			
通信指令施設保守管理事業					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	通信指令機器移設費 2,622千円 通信指令・デジタル無線施設保守管理委託等 10,188千円 *構成町負担割：50% 美幌町負担 6,405千円 津別町負担 6,405千円	通信指令機器移設費 49,820千円 通信指令・デジタル無線施設保守管理委託 9,900千円 諸所端末・携帯無線機バッテリー交換等 612千円 *構成町負担割：50% 美幌町負担 30,166千円 津別町負担 30,166千円	通信指令・デジタル無線施設保守管理委託 9,900千円 携帯無線機バッテリー交換（9台） 296千円 *構成町負担割：50% 美幌町負担 5,098千円 津別町負担 5,098千円		
	12,810 千円	60,332 千円	10,196 千円		
グループ名	広域事務組合・消防本部グループ	3年間の事業費		83,338 千円	

事業名		事業概要			
事業No.					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	千円	千円	千円		
グループ名		3年間の事業費		千円	

事業名		事業概要			
事業No.					
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
	千円	千円	千円		
グループ名		3年間の事業費		千円	

# 1 - 8 消防・救急体制の強化

## (2)火災予防広報活動の推進

事業名		事業概要		
事業No.	90	焼死事故の対策として、全ての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務化されたことにより、夜間の逃げ遅れの焼死事故の絶無を目指し、全戸設置を目標に設置促進を図り、電池切れの対応などの維持管理も呼び掛ける。		
住宅用火災警報器設置促進事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	火災予防運動等諸行事にチラシの配布(4、10、12月) 町内広報誌及び組合ホームページに掲載(随時) 自衛消防訓練(避難訓練)及び防火教室時に広報(随時) 目標：設置率 95%	火災予防運動等諸行事にチラシの配布(4、10、12月) 町内広報誌及び組合ホームページに掲載(随時) 自衛消防訓練(避難訓練)及び防火教室時に広報(随時) 目標：設置率 95%	火災予防運動等諸行事にチラシの配布(4、10、12月) 町内広報誌及び組合ホームページに掲載(随時) 自衛消防訓練(避難訓練)及び防火教室時に広報(随時) 目標：設置率 95%	
	千円	千円	千円	
グループ名	広域事務組合・消防本部グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.	91	消防外郭団体等との連携強化による予防啓発活動の充実、更には、自治会自主防災リーダーとの連携による事業所リーダー等の中核的防災指導者の育成強化を図る。		
消防外郭団体等連携強化事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	火災予防運動(4、10月) 消防チビッ子大会(4月) 危険物安全週間(6月) 歳末火災防止特別警戒運動(12月) 自主防災会訓練指導(随時) 研修会・講習会(9、10、11月)	火災予防運動(4、10月) 消防チビッ子大会(4月) 危険物安全週間(6月) 歳末火災防止特別警戒運動(12月) 自主防災会訓練指導(随時) 研修会・講習会(9、10、11月)	火災予防運動(4、10月) 消防チビッ子大会(4月) 危険物安全週間(6月) 歳末火災防止特別警戒運動(12月) 自主防災会訓練指導(随時) 研修会・講習会(9、10、11月)	
	千円	千円	千円	
グループ名	広域事務組合・消防本部グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

# 1 - 8 消防・救急体制の強化

## (3)消防団の充実

事業名		事業概要		
事業No.	92	条例定数に基づく消防団員を確保し、地域防災体制の充実強化を図る。		
消防団員確保事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	消防団員雇用事業所との連携強化 災害活動、地域活動及び団員募集等のPR	消防団員雇用事業所との連携強化 災害活動、地域活動及び団員募集等のPR	消防団員雇用事業所との連携強化 災害活動、地域活動及び団員募集等のPR	
	千円	千円	千円	
グループ名	広域事務組合・消防本部グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.	93	オホーツク地方支部北見分会の1市4町の消防団（8消防団）が開催地輪番で行う合同演習。		
北見分会連合消防演習事業費				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
			北見分会連合消防演習 2,484千円	
	千円	千円	2,484 千円	
グループ名	広域事務組合・消防本部グループ	3年間の事業費		2,484 千円

事業名		事業概要		
事業No.	94	「消防団の装備の基準」及び「消防団の服制基準」改正に伴い、消防団員の安全装備品を整備し、現場活動での安全確保の強化を図る。		
消防団員装備品整備事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	救助用半長靴 864千円 男性団員 80足 (平成31年度 消防団員公務災害防止活動援助事業)	雨衣 3,630千円 110着 (女性部含定員)		
	864 千円	3,630 千円	千円	
グループ名	広域事務組合・消防本部グループ	3年間の事業費		4,494 千円

# 1 - 8 消防・救急体制の強化

## (4)救急体制の強化

事業名		事業概要		
事業No.	95	高規格救急自動車及び高度救命処置用資機材を経年等の機能低下により活動障害を来さないよう、更新基準等に基づいて整備を図る。		
救急車両・資機材更新整備事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
		救急2更新整備 32,800千円 (地方債・100%) (緊急防災・減災事業債 32,800千円)		
	千円	32,800 千円		千円
グループ名	広域事務組合・消防本部グループ	3年間の事業費		32,800 千円

事業名		事業概要		
事業No.				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	千円	千円		千円
グループ名		3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	千円	千円		千円
グループ名		3年間の事業費		千円

# 1 - 8 消防・救急体制の強化

## (5)救命に関する技術や知識の普及

事業名		事業概要
事業No.	96	応急手当等講習会の実施により、救急救命の啓蒙及び救命率の向上を図る。
救命講習等普及推進事業		

年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	救命入門コース、分割講習及びWEB講習普及啓発のPR 中学校、高等学校等を対象とした救命講習の実施	救命入門コース、分割講習及びWEB講習普及啓発のPR 中学校、高等学校等を対象とした救命講習の実施	救命入門コース、分割講習及びWEB講習普及啓発のPR 中学校、高等学校等を対象とした救命講習の実施
	千円	千円	千円
グループ名	広域事務組合・消防本部グループ		3年間の事業費
			千円

事業名		事業概要
事業No.		

年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	千円	千円	千円
グループ名			3年間の事業費
			千円

事業名		事業概要
事業No.		

年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度
	千円	千円	千円
グループ名			3年間の事業費
			千円

# 1 - 8 消防・救急体制の強化

## (6)消防施設の整備

事業名		事業概要		
事業No.	97	消防庁舎耐震診断の結果を踏まえ、高い耐震性能を備えた消防庁舎に改築する。		
消防庁舎改築事業				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	①設計業務委託料 53,169千円 ②第2車庫等解体工事 17,064千円 ③建設工事 148,094千円 ④工事監督業務委託 13,154千円 ⑤事務費 895千円 ⑥消防用地確定測量(埋標) 738千円 ⑦電柱移設費等 127千円 ⑧水道設計審査等手数料 48千円	③建設工事 964,715千円 ④工事監督業務委託 20,671千円 ⑤事務費 243千円 ⑦電柱移設 234千円 ⑨備品購入費 40,416千円	⑩外構工事 67,958千円  庁舎共用開始	
	233,289 千円	1,026,279 千円	67,958 千円	
グループ名	広域事務組合・消防本部グループ	3年間の事業費		1,327,526 千円

事業名		事業概要		
事業No.				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
年度別事業内容	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円